

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
1	23	すこやか・ともしびまつり	「健康でふれあいのあるまちづくり」の実現のため、福祉施設や団体の活動紹介や作品・成果発表、参加体験コーナー等の実施を通し、広く市民に福祉と健康づくりの理解を呼びかけるイベントを開催	福祉総務課	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催を中止した。
				健康課	
				社会福祉協議会	
2	23	ともしび運動ポスター展	小学3年生から中学生を対象に「ともしび運動」に関するポスターを募集 入賞作品はコミュニティセンターや学校等に巡回展示するとともに、ともしび運動リーフレットやポスターに活用	福祉総務課	<b>【実績】</b> H19年度から支所地域にも募集 応募点数 小学生678点、中学生9点 学校やコミュニティセンター等15か所で入賞作品の巡回展示 <b>【評価】</b> 合計687点の応募があり、児童の福祉に対する理解と関心を高めることができた。
				社会福祉協議会	
3	23	ともしび運動リーフレット・ポスター作成	「ともに生きる社会」の啓発広報としてリーフレット及びポスターを作成・配布	福祉総務課	<b>【実績】</b> リーフレット 9,000枚 ポスター 520枚 作成・配布 <b>【評価】</b> 市関係機関、学校、企業等に配布し、ともしび運動の普及・啓発に活用された。
				社会福祉協議会	
4	23	障害者理解促進講座	障害のある人に対する理解を深め、ともに生きる地域づくりを進めるための講座等を開催	福祉課	<b>【実績】</b> 障害者理解促進講座 2回開催 26名 <b>【評価】</b> 地域共生社会の実現に向けて、各地域の関係機関と連携しながら、地域住民への障害者理解の普及・啓発を促進できた。

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
5	23	アール・ブリュット作品展	障害及び障害のある人の独創的な作品の展示を通じて、独自の感性や作者の日常・暮らしぶりを知ってもらうことで、障害や障害のある人への理解を深める機会を創出	福祉課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有施設4箇所で23点の作品を常設展示した。</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、展示場所を市有施設4箇所に限定し、例年より規模を縮小して実施した。展示場所が少ない中で印象を強く残すために、大型作品を効果的に設置することで存在感を出し、より多くの方が障害者アートに触れることができる場を演出することができた。</p>
6	25	家庭教育活動事業	幼児の保護者を対象に開設する家庭教育講座の中で、福祉についてのテーマにも取り組む	保育課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象園 17園 (20回)</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>子育ての大切なポイント等を講座を通して保護者に認識してもらうことで、意識の醸成につながっている。</p>
7	25	福祉読本の作成配付	児童の福祉に対する理解を深め、「思いやり、助けあい」の心を育成するために、小学3年生を対象とした福祉読本を作成・配付	福祉総務課 社会福祉協議会	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師用 400冊</li> <li>児童用 2,750冊 作成・配布</li> </ul> <p>平成28年に全面改訂を行い配布した。すべての小学校が配布・活用しており、児童が福祉に対する理解を深めるきっかけとなった。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
8	25	長岡市社会福祉協力校指定事業	市内小・中・特支・高校・高等専門学校の児童・生徒を対象に体験学習の機会を提供することにより、福祉に対する理解と関心を高めるとともに「思いやりの心」を醸成	社会福祉協議会	<p>【実績】                      小学校…56校                      中学校…28校                      特別支援学校…4校                      高等学校…12校                      高等専門学校…1校                      壁新聞を年6回、実践集録を年1回発行した。</p> <p>【評価】                      各校では、学校や地域の実態に即して福祉施設訪問や地域・学校の美化活動、世代間交流など、様々な福祉教育に取り組んでいる。小・中・高を通し、発達段階に応じて意図的・計画的に福祉教育を実践することで、「おもいやりの心」が醸成されるとともに、「ともに生きる社会」の実現に向けた資質形成にもつながっている。</p>
9	25	福祉教育ライブラリー整備事業	特別支援教育や療育等福祉教育に関する書籍・ビデオ等を教育センター・視聴覚ライブラリーに整備し、有効活用	学校教育課	<p>【実績】（貸出状況）                      視聴覚教材：50件                      書籍：207件</p> <p>【評価】                      特別支援教育や福祉教育に関する書籍（7冊）を整備するとともに、それらの視聴覚教材や書籍についての広報を行い、教職員等に貸し出すなど有効活用を図った。</p>
10	29	乳幼児健康診査事業	乳幼児期の各節目にすこやかな成長の確認と異常の早期発見・早期治療を図るとともに、基本的な生活習慣の確立に向けて育児相談を実施し子育てを支援	子ども・子育て課	<p>乳幼児健康診査実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4か月児健診 1,617人</li> <li>・5～7か月児乳児健康相談 1,512人</li> <li>・10か月児健診 1,618人</li> <li>・1歳6か月児健診 1,786人</li> <li>・3歳児健診 1,889人</li> </ul>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
11	29	健康診査事業及び後期高齢者健康診査事業	19～39歳及び後期高齢者を対象に、生活習慣病の早期発見を目指した健康診査を実施し、循環器疾患や糖尿病等に起因する障害状態になることを予防	健康課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康診査 (19～39歳及び生活保護被保護者) 受診者数1,063人 受診率6.2%</li> <li>後期高齢者健診 (後期高齢者医療制度加入者) 受診者数11,235人 受診率26.8%</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、19～39歳及び生活保護被保護者の受診率は減少した。後期高齢者健診においても同様に受診率は減少した。今後も継続した啓発や受診環境整備を行い、受診者を増やしていく必要がある。</p>
12	29	特定健診・特定保健指導等事業	40歳から74歳の医療保険加入者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導に取り組み、糖尿病等生活習慣病の有病者・予備群の減少を目指し、疾病に起因する障害状態を予防	健康課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診(40～74歳国保加入者) 受診者数12,276人 受診率26.8%</li> <li>特定保健指導(40～74歳国保加入者) 動機付け支援 利用者数 278人 利用率 29.7%</li> <li>積極的支援 利用者数 48人 利用率 23.8%</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>特定健診は新型コロナウイルス感染症の影響により、受診率が減少した。今後も継続した啓発や受診環境整備を行い、受診者を増やしていく必要がある。特定保健指導も新型コロナウイルス感染症の影響により、利用率が減少した。引き続き利用率向上対策を講じる必要がある。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
13	29	保健指導 健康教育 健康相談 訪問指導	市民を対象に保健指導を実施  ・健康教室を開催 ・個別に健康についての相談実施 ・健診受診者で医療機関に受診が必要な人への受診勧奨など	健康課	【実績】 ●健康教育 開催回数374回 延人数 8,152人 ●健康相談 ・総合健康相談 開催回数73回 相談延人員 537人 ●訪問指導 訪問指導人数2,734人 【評価】 ・健康教育では、生活習慣病予防のため自ら健康づくりができるように指導を行った。 ・健康相談では、健診結果や健康に関する悩み・心配ごとを解消できるよう相談に応じた。また必要時、医療機関や他の相談会、地区担当へ紹介した。 ・訪問指導では、主に健診後未治療者、特定保健指導未利用者、生活習慣病治療中断者、特定健診未受診者、糖尿病性腎症重症化予防該当者について、受診勧奨や生活習慣の改善ができるよう支援を行った。
14	29	こころの健康づくり講演会 こころの健康づくり講座	ストレス・うつ病・アルコール依存症・自殺予防等こころの健康づくりに関する全市的講演会及び地域単位での講座の開催	健康課	【実績】 こころの講演会・こころの健康講座 開催回数13回 参加人数300人 【評価】 市民がこころの健康に関する正しい知識を得ることで、こころの不調や自殺への差別偏見をなくすことにつながられた。
15	29	こころの健康相談	こころの不調、アルコール依存やうつ状態等悩みや生きづらさを抱えている人に対し、臨床心理士・保健師等が窓口・電話相談や個別相談会を実施するもの	健康課	【実績】 ●来所・電話相談 延2,200件 ●こころの健康相談会 開催回数41回 相談延人数60人 【評価】 来所、電話相談、相談会の実施により、こころの不安や悩みの軽減、受診につながった。

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
16	31	精神障害者医療費助成	精神疾患の治療について、医療費自己負担の一部を助成	福祉課	<p>【実績】                      受給者数 3,356人                      申請件数 33,950件                      助成額 53,694千円</p> <p>【評価】                      受給者数が増加しているため、自立支援医療（精神通院）受給者への案内や市政だよりへの掲載による効果があったと考えられる。引き続き制度周知を図っていく。</p>
17	35	こども発達相談室の充実	早期相談体制の充実、関係機関との連携	子ども・子育て課	<p>【実績】                      相談延人数 2,426人</p> <p>【評価】                      ・初回相談は、親子面接を行い、保護者一人ひとりの不安や悩みに寄り添う相談支援により相談機関として充実を図った。                      ・気軽に相談できる場として、子育ての駅等で出前相談会を実施することにより、早期に相談しやすい体制の整備をはかることができた。                      ・就学時健診後の相談の流れについて、学校教育課・学務課と連携し、よりスムーズな相談対応を行うことができた。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
18	35	療育体制の整備	長岡市障害者自立支援協議会及び長岡市子ども・子育て会議の積極的な活用	福祉課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○長岡市障害者自立支援協議会</li> <li>全体会 3回開催</li> <li>運営会議 7回開催</li> <li>相談体制部会 6回開催</li> <li>就労部会 4回開催</li> <li>地域づくり部会 3回開催</li> <li>相談支援部会 6回開催</li> <li>精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 準備会 5回開催</li> <li>精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 1回開催</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>協議会の各会議の中で、福祉分野と子育て分野の情報共有を実施したほか、療育も含めて適切な機関や福祉サービスにつなげるための相談支援体制について検討を行った。</p>
				子ども・子育て課	
19	35	特別な支援が必要な子どものサービスの充実	居宅介護、短期入所、日中一時支援事業、放課後サポート事業の利用促進	福祉課	<p>【実績】</p> <p>居宅介護、短期入所、日中一時支援事業、放課後サポート事業を継続して実施。</p> <p>【評価】</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、月によって実績値にばらつきが出たが、居宅介護、短期入所、日中一時支援事業、放課後サポート事業ともに利用実績は若干前年度を下回ったか、前年度並みである。</p>
				子ども・子育て課	

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
20	35	障害児保育の充実	保育園の入園を希望する特別な支援が必要な子どもの受け入れ体制の整備	保育課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園、認定こども園への補助 特別児童扶養手当認定児童分 11人 8,218,080円</li> <li>軽度障害児分 21人 10,799,450円</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>保育園、認定こども園への入園を希望する障害のある子の受入体制を充実することができた。</p>
21	35	私立幼稚園障害児教育費補助事業	幼稚園における特別な支援が必要な子どもの受け入れの推進	保育課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園への補助 0園</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>補助対象要件（障害児が1人のみ入園等）を満たす園はなかったが、対象16園中6園で計16人の障害児の受け入れが行われた。（2人以上受け入れている園には、国県からの補助がある。）</p>
22	35	こどもすこやか応援事業	配慮を要する児童を早期に発見し、児童・保護者のニーズに応じた就学前から就学後まで一貫した相談・支援の実施	保育課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援児童数 172人</li> <li>・すこやかファイル新規作成件数 110件</li> <li>・すこやかファイル年長児所持者数 126件</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>保育園等と連携し配慮を要する児童への適切な対応について支援を行った。学校と情報を共有することでスムーズな就学への移行が行われた。</p>
23	38	特別支援学級教育環境整備事業	特別な教育ニーズに合わせた設備の整備及び教育の改良	教育施設課	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校3校及び中学校2校実施 (特別支援教室施設設備改修等)</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>特別支援学級の教育環境の充実を図ることができた。</p>



第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
24	38	肢体不自由特別支援学級設置校の移動設備整備	肢体不自由児童・生徒の移動のための設備の整備	教育総務課	<p>【実績】 対象の児童・生徒がなく、階段昇降機の利用実績なし。</p> <p>【評価】 市で階段昇降機を3台保有しており、必要時に点検・修繕等を行い、貸し出しの支援をする体制がある。</p>
25	38	長岡市立総合支援学校・高等総合支援学校放課後サポート事業	平日の授業終了後及び長期休業日に、総合支援学校の施設を利用して同校に在籍している児童・生徒の一時預かり	福祉課	<p>【実績】 支援学校在籍の児童・生徒を対象に平日の放課後及び長期休業日の日中の一時預かりを実施。 実施日数 213日、延べ利用者数 1,663人</p> <p>【評価】 重度の障害児が増えていることもあり、マンツーマン対応等の必要性が高まっている。</p>
26	41	障害者雇用促進事業	就労支援推進員が、施設・企業を訪問し、障害者一人ひとりの特性に合わせた企業とのマッチングを支援するとともに、企業に対して障害者雇用の促進を周知、啓発	産業立地課	<p>【実績】 訪問137社（うち支援機関等へ連携63社）</p> <p>【評価】 企業に出向き話を聴くことで、適当な支援機関へ連携することで、企業のニーズに合った障害者雇用の支援ができた。</p>
27	41	長岡市障害者多数雇用事業者からの物品等の調達制度	市が物品購入や役務の提供などを契約する場合、障害者多数雇用事業者として登録されている事業者から積極的に調達	産業立地課	<p>【実績】 登録事業者数 6社</p> <p>【評価】 登録事業者は昨年より2社減。利用額は昨年度から微減。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
28	41	障害者雇用促進職場体験実習等受入事業	一般企業等への就労を目指す就労移行支援・就労継続支援施設利用者や障害者就業・生活支援センター登録者、高等総合支援学校の生徒を対象に事務作業や職業生活で求められるルールやマナーを体験実習する場を長岡市役所福祉課内に提供し、職業能力や社会性の向上を支援	福祉課	<p>【実績】</p> <p>市役所実習を希望するもので以下のいずれかに該当するものを対象に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の就労支援施設利用者</li> <li>・市内に住所を有する障がい者就業・生活支援センター登録者（手帳を所持していない発達障害者を含む）</li> <li>・長岡市立高等総合支援学校生徒</li> </ul> <p>延べ実施日数358日、延べ利用者数29人</p> <p>【評価】</p> <p>市役所内職場体験実習により職場で「働く」体験を通して、本人の課題を明確にしたり、障害特性に対して本人にあった働き方を検討したりすることができた。</p>
29	41	企業実習支援事業	職場体験実習の次のステップとして、障害のある人が企業実習をする際に、ジョブサポーター（実習を受け入れた企業に出向き、直接指導を行う者）を派遣してそのスキルアップを図るとともに、障害者雇用促進法の改正等による障害者雇用義務の強化への対応を迫られる企業に対して間接的に支援	福祉課	<p>【実績】</p> <p>申込件数 32件 実利用者 28人</p> <p>【評価】</p> <p>ジョブサポーターを派遣することで、実習受入先企業の不安軽減につながるとともに、障害者本人の課題の明確化や解決方法を一緒に考えることでスムーズな実習の実施につながった。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
30	43	相談サービスの充実	障害者相談支援センターによる相談の充実	福祉課	<p>【実績】 障害者相談支援事業所 6箇所 (相談支援専門員 11人、サポート職員 7人)</p> <p>【評価】 相談件数は大幅に増加した。病院等からの地域移行や触法ケースなど、困難ケースの相談は引き続き増加する見込みである。今後も、市域全体の相談支援体制の充実に向けた体制整備を図っていく。</p>
			障害者基幹相談支援センターによる人材育成・相談支援専門員等へのサポート		<p>【実績】 相談支援研修会 開催なし 事例検討会 5回開催 気軽な勉強会 3回開催 相談支援専門員等へのサポート 510回実施</p> <p>【評価】 令和2年度は、例年開催している相談支援従事者のキャリアパスに基づいた研修会が新型コロナウイルスの関係で開催できなかった。そのほかの事例検討会や気軽な勉強会は小規模な形で会を開催した。</p>
			「長岡市障害者自立支援協議会」の積極的な活用(相談支援体制の検討・評価)		<p>【実績】 ○長岡市障害者自立支援協議会 全体会 3回開催 運営会議 7回開催 相談体制部会 6回開催 就労部会 4回開催 地域づくり部会 3回開催 相談支援部会 6回開催 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 準備会 5回開催 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 1回開催</p> <p>【評価】 目指すべき相談支援体制として、指定特定相談支援事業所、委託相談支援事業所、基幹相談支援センターによる重層的な相談支援体制を構築することとした。今後は、この体制を機能させる方策について検討を進めていく。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
31	43	福祉窓口の充実	手続・申請内容の拡充	福祉課	<p>【実績】 R2年4月約360メニュー</p> <p>【評価】 対応業務数・対応件数は年々増加傾向にある。各種業務の制度拡充や多様化する状況等に合わせて窓口で受け付け体制を整えている。</p>
32	48	地域福祉・在宅福祉サービス事業（ボランティア銀行）	サービスを必要とする人を「利用会員」、サービスを提供する人を「協力会員」として活動する住民相互の助け合いの事業	社会福祉協議会	<p>【実績】 延べ利用者数：540人、総利用回数：1,848回</p> <p>【評価】 地域住民相互の支え合いにより、買い物代行などの生活支援を実施。活動を通じた助け合いの輪が広がっている。</p>
33	48	福祉送迎サービス事業	単独での移動が困難な高齢者や障害のある人等を対象に、医療機関へ自家用車による通院送迎を行う事業	社会福祉協議会	<p>【実績】 延べ利用者数：2,174人、年間総利用回数：2,172回</p> <p>【評価】 新たな利用会員、協力会員が増えた。住民同士の支えあい活動として、高齢者や障害者の通院送迎が展開された。</p>
34	48	小地域ネットワーク活動事業	おおむね75歳以上のひとり暮らし高齢者等で援助が必要と思われる人に対し、地域内の住民による定期的な訪問、声かけ等で見守りを行う事業	社会福祉協議会	<p>【実績】 対象世帯数：23,067世帯、利用世帯数：640世帯</p> <p>【評価】 訪問や見守りから「互いに気に掛ける」ということが地域に広がっており、課題の早期発見につながっている。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
35	50	ボランティア大学 ・基礎講座 ・公開講座講演会 ・介護講座 ・初心者講座 ・傾聴講座	ボランティア活動への意識啓発及び基礎的知識、技能の習得並びに、市民の意識高揚の推進	社会福祉協議会	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティア大学基礎講座 開催回数11回、参加者数17人</li> <li>○ボランティア大学公開講座 開催回数1回、205人</li> <li>○初心者（フォローアップ）講座 開催回数26回、参加者数29人 （内訳） <ul style="list-style-type: none"> <li>・点訳：8回、参加者数4人</li> <li>・要約筆記：4回、参加者数11人</li> <li>・音声訳：8回、参加者数4人</li> <li>・手話：6回、参加者数10人</li> </ul> </li> <li>○傾聴講座 開催回数3回・4日、参加者数59人</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>様々な角度からボランティア活動の基礎的な知識、技能を学ぶことで、福祉ボランティアに対する理解、実践力が深まるとともに、活動の幅が広がっている。</p>
36	50	運転ボランティアの参加啓発活動	福祉に貢献したい人たちに幅広い活動への意識醸成を図り、運転ボランティアにも目を向けてもらうための啓発を推進	福祉課	<p>社会福祉協議会においては、ボランティア大学を通じた活動や社協だよりへの記事掲載等により、啓発推進を図っている。（福祉課では、運転ボランティアによる協力を受け、重度身体障害者移動支援事業（ハート・カーの運行）を実施）</p> <p>【実績】</p> <p>利用件数：599件</p> <p>【評価】</p> <p>ハート・カーの運行件数は新型コロナウイルス感染症の影響を受け利用者が外出を控えたこともあり例年より減少したが、運転ボランティアの高齢化もあるため、今後も安定した事業運営ができるよう継続的にボランティア活動への意識啓発に努めていく。</p>
				社会福祉協議会	

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
37	50	ボランティアセンターの運営	総合的なボランティア情報の収集に努め、積極的に発信することで、ボランティアのマッチングを推進	福祉総務課	<b>【実績】</b> 相談件数：1,019件 <b>【評価】</b> ボランティア推進に関する情報収集に努め、幅広く情報提供、相談対応しているが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、相談件数は昨年度よりは微減した。
				社会福祉協議会	
37	50	ボランティアセンターの運営	ボランティアに関する教育・研修を実施し、ボランティアに携わる人材の育成や市民の意識醸成を推進	福祉総務課	<b>【実績】</b> ○夏休み！おもちゃドクター親子体験講座 開催回数：1回、11組・21名 ○青少年ボランティア体験講座 開催回数：6回、161名 ○地域のスター養成セミナー紙芝居初心者講座 開催回数：4回、16名 ○地域のスター養成セミナーマジック初心者講座 開催回数：5回、15名 ○地域のスター養成セミナーバルーン者講座 開催回数：2回、9名 ○トークカフェ（ボランティアサロン） 開催回数：2回、11名 <b>【評価】</b> 幅広い世代の方々がボランティアに触れるきっかけとなり、市民のボランティアによる自己実現や社会参加の意欲が高まった。
				社会福祉協議会	
38	53	意思疎通支援者の派遣	手話奉仕員の養成と手話・要約筆記通訳者等の派遣の実施	福祉課	<b>【実績】</b> 手話通訳 441人 要約筆記 6人 <b>【評価】</b> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で派遣件数が減少しているが、聴覚障害者の意思疎通に必要な不可欠な事業のため、引き続き、手話・要約筆記による支援を図っていく。

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
39	53	手話通訳者の福祉窓口への配置	市役所における手話通訳者の常時配置	福祉課	<p>【実績】 設置日数243日 来庁者数423人</p> <p>【評価】 市役所での手続き支援のほか、日常生活上の相談、特に感染症への不安やワクチン接種に関する相談事への対応を行った。引き続き、手話通訳員を配置して気軽に相談できる体制を継続する。</p>
40	53	声の広報等発行事業	市政だより等の文書の概要を録音し、視覚障害のある人（希望者）に提供	福祉課	<p>【実績】 ・障害者ハンドブック「ともに生きる」の音声コード化と音声訳データでの情報提供を実施。 ・声の市政だよりの送付を行っている（R2送付対象者 65世帯）。</p> <p>【評価】 利用者数は昨年度から4世帯の減少である。利便性向上を図るため、引き続き、音声による情報提供を図っていく。</p>
41	53	点字広報等発行事業	市が発送する通知分等を点訳し、視覚障害のある人（希望者）に提供	福祉課	<p>【実績】 市政だよりと同時に配布される文書について点訳を行い対象者に送付を行っている（R2送付対象者 10世帯）。</p> <p>【評価】 利用者数は昨年度と比較し1世帯の増。利便性向上を図るため、引き続き、点字による情報提供を図っていく。</p>
42	55	ハンディスポーツ・レクリエーション講習会	障害者スポーツ・レクリエーション活動の普及を図るため開催	福祉課	<p>【実績】 11月25日、12月2日に開催 参加者数 10人（延べ人数17人） 地域や施設などでの障害者スポーツの普及、人材育成を目的として実施している。</p> <p>【評価】 昨年度より参加者数が増加した。指導者養成及び交流の場として、障害者スポーツの普及を図るため、今後も継続して行っていく。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
43	55	ふれ愛スポーツのつどい	障害のある人の社会参加と、市民の障害への理解促進を図るため、障害の有無にかかわらず誰もが気軽に参加できるスポーツ・レクリエーションイベント「ふれ愛スポーツのつどい」を開催	福祉課	<p>【実績】 12月19日に開催 参加者数 17人</p> <p>【評価】 参加者は前年度と比べて減少したが、指導者養成及び交流の場として、障害のある人の社会参加と障害者スポーツの普及を図るため、今後も継続して行っていく。</p>
44	55	障害児者のための水泳教室・ハンディテニススクール	障害のある人の身体機能の向上を図るため、水泳・テニスの教室を開催	福祉課	<p>【実績】 ・水泳教室 例年6～7月の連続した週の土曜日に計5回開催しているが、令和2年度は感染症拡大防止の観点から中止した。 ・ハンディテニス 10～11月の連続した週の水曜日に計5回開催。 参加者数 18人（延べ人数85人）</p> <p>【評価】 参加者及びその保護者からも好評である。健康増進や社会参加の機会として、今後も引き続き実施していく。</p>
45	55	ながおかポニーカーニバル	ポニーとのふれあいによる青少年の健全育成及び障害のある人となない人の交流の促進並びに乗馬による障害のある人の機能向上の機会の提供	青少年育成課 (※事業廃止当時)	事業廃止



第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
46	55	障害者スポーツ競技力向上事業	障害者スポーツの活性化と競技水準の向上のため、全国に通じる選手の育成	スポーツ振興課	<p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○パラアスリート学校交流授業 講 師：新潟WBC松川氏 実施校：前川小、四郎丸小、栖吉小、高等総合 参加者：児童・生徒225人 内 容：講話、車いすバスケットボール体験</li> <li>○トップアスリートによる水泳交流会（11月21日） 講 師：河合純一氏（パラ金メダリスト） 中村真衣氏（シドニー五輪銀メダリスト） 参加者：市内小学生・保護者ほか約50人 内 容：トークショー、視覚障がい水泳の体験</li> <li>○スポーツ用車いすの購入 ふるさと納税を活用し10台購入。市内体育館に配備</li> <li>○パラアスリートの活動支援 選手：松田将太郎（パラ陸上） 成績：2020日本パラ陸上選手権大会100m・200m優勝 2021日本パラ陸上選手権大会100m・200m優勝</li> </ul> <p><b>【評 価】</b></p> <p>子どもをはじめ、広く市民に障害者スポーツに触れる機会を提供したことで、同スポーツの活性化に寄与できた。また、活動を支援した選手が全国レベルの大会で好成績を収めた。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
47	55	長岡市障害者スポーツ・レクリエーション協会(仮称)の設立	市民との協働による長岡市障害者スポーツ・レクリエーション協会設立の検討	スポーツ振興課	<p><b>【実績】</b>                      協会の設立を視野に、その土台づくりの一環として、また、関係団体の現状等を把握するため下記講習会を開催した。                      ○パラスキー(知的障害)指導者講習会(1月30日)                      講師:長岡市スキー協会                      参加者:市内パラスキー指導者ほか15人                      内容:知的障害のある選手の指導について                      ○パラ水泳(知的障害)指導者講習会(2月20日)                      講師:日本知的障害水泳連盟                      参加者:市内パラ水泳指導者19人                      内容:知的障害のある子どもの指導について</p> <p><b>【評価】</b>                      障害者スポーツ指導者の資質向上、団体間で交流する機会を提供できたほか、各団体の現状やニーズを把握できた。協会設立を検討していく上で、貴重な知見を得られ、土台づくりも進めることができたと考える。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
48	56	ふれ愛コンサート	コンサートを通して、障害のある人とな い人の「ふれあい」の場を提供し、障害 のある人の音楽文化の向上と社会参加を 実現	福祉課  社会福祉協議会	【実績】 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の 観点から中止した。
49	60	市有施設の新設整備	建築設計基準に基づいた障害のある人や 高齢者に配慮した市有施設の整備	各課施設	施設的设计時に配慮して整備
50	60	既存市有施設の改善	優先度が高い箇所から順次バリアフリー 化に取り組む	各課施設	施設的设计時に配慮して整備
51	60	町内公民館の施設改造費の補助	町内会が障害のある人や高齢者の利用を 考慮して行う既存の公民館、集会所の機 能・設備の改造に要する経費の一部補助	市民協働課	【実績】 ・町内公民館のトイレの洋式化等の改造に要する経 費の一部補助を行った。 R2年度交付件数 6件 【評価】 ・町内公民館の利便性が向上した。

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
52	60	公園の新設整備 既存公園の改善	障害のある人の利用に配慮した公園の新設整備  障害のある人への配慮が不十分な既存公園を更新計画時に併せて改善	公園緑地課	【実績】 障害のある人の利用に配慮した、長岡北インター2号公園を新設整備した。 【評価】 多くの市民が公園を利用することが可能になった。
53	61	住宅改造費の補助	個々の障害に対応した住宅の改造費補助	福祉課	【実績】 福祉課 住宅改造費助成件数4件 介護保険課 住宅改造費助成件数39件  【評価】 障害者及び高齢者の自立を支援するとともに、快適で安全な生活環境の改善を目的として引き続き実施していく。
				介護保険課	
54	64	バス停上屋の整備	公共公益施設等の周辺や乗り継ぎ拠点などの利用者の多いバス停の上屋整備  バス停の快適性、安全性を向上させるための上屋等の整備促進	交通政策課	【実績】 上屋設置補助金交付件数 1件 【評価】 町内会から申請のあった1箇所に対して補助金を交付し、バス待ち環境の改善が図られた。

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
55	64	循環バスの運行	利用者の多い公共施設等と駅を結ぶ循環バスの運行	交通政策課	<p>【実績】 中央循環バス ・内回り11便、外回り10便運行 宮内・川崎環状線 ・宮内環状線 内回り6便 外回り6便 ・川崎環状線 内回り2便 外回り2便 ※土・日・祝日等は宮内環状線は3便運行 (川崎環状線は運行なし)</p> <p>【評価】 利用者のニーズを把握するため、利用状況調査を実施した。</p>
56	64	バス車両の改善	障害のある人、高齢者等が利用しやすいバス車両の導入促進	交通政策課	<p>【実績】 低床バス導入台数 9台(内、市補助1台) R2年末現在：長岡駅乗入台数160台中98台が低床バス(61.3%)</p> <p>【評価】 「長岡市交通バリアフリー基本構想」に基づき、長岡駅乗入台数の20~25%を低床化バスとするバリアフリー化整備目標が既に達成され、さらに増加している。</p>
57	64	歩行者優先道路の整備	障害のある人、高齢者等にやさしい道路として、車の進入を規制し、カラー舗装やベンチ、植栽等を整備した歩行者優先道路の整備	道路建設課	<p>【実績】 自転車歩行者専用道路整備 L=171.1m W=4.0m</p> <p>【評価】 計画的に整備している。</p>
58	64	バリアフリー化した歩道整備	障害のある人、高齢者等歩行者の安全確保を図るためのネットワーク化した歩道整備	道路建設課	<p>H22年度で事業は終了しているが、歩道整備の必要性があれば対応する。</p>

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
59	67	避難支援プランの推進	避難行動要支援者避難支援プランに基づく個々の避難行動要支援者に対する具体的な支援体制の推進 ・避難行動要支援者名簿の作成 ・町内会、自主防災会、民生委員・児童委員、地区福祉会等地域の関係機関等との情報の共有	福祉総務課	令和2年度避難行動要支援者名簿を作成し、地域の関係機関等と情報共有をした。
60	67	緊急告知FMラジオの配備	緊急時には自動的に電源が入り、避難情報等を伝達できる緊急告知FMラジオを町内会、民生委員・児童委員、福祉施設、避難行動要支援者等へ配備	危機管理防災本部	【実績】 希望があった避難行動要支援者に対して、ラジオを貸与した。(新規貸与数 155台) また、市が貸与したラジオの故障や不具合に対する交換対応等を実施した。 【評価】 町内会や避難行動要支援者等に対して、避難情報など災害時の情報伝達が可能となった。
61	67	地域防災力の強化推進	「市民防災のしおり」、「洪水ハザードマップ」、「自主防災会結成と活動の手引き」等の配布や中越市民防災安全士の養成等による地域防災力強化の推進	危機管理防災本部	【実績】 年度当初に自主防災会長へ「自主防災会活動支援ガイド」を送付し、自主防災会の活動支援制度の活用を促進した。また、出前講座等の際に「洪水ハザードマップ」や「在宅避難の手引き」等、防災に関する資料を配布し、防災意識の高揚を図った。 自主防災会結成率 90.35%、中越市民防災安全士 724人 (令和3年3月31日現在) 【評価】 住民の防災意識が高まり、地域防災力の向上につながった。
62	67	中越市民防災安全大学	地域の防災リーダーの養成と防災安全知識の修得を目的に平成18年度に開講	危機管理防災本部	【実績】 11月下旬から12月上旬までの5日間に20講座を開催し 44名が中越市民防災安全士として認定された。 【評価】 地域の防災リーダーが育成され、地域防災力の向上につながった。

第5期長岡市障害者基本計画 令和2年度主要事業実施状況

資料No.1-1

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	令和2年度実績等説明及び評価
63	67	高機能消防指令センターの充実	一般電話により高齢者、障害のある人等からの119番の通報場所が即時に判明でき、最も近い消防部隊を自動的に編成し、出動させるとともに、現場の地図及び避難行動要支援者の情報を把握	消防本部警防課	<p>【実績】 119番通報が無言でも、通報場所に消防車及び救急車を出動させている。</p> <p>【評価】 指令地図に通報場所のほか、避難行動要支援者情報を表示することで、対象者への災害対応がより迅速になった。</p>
64	67	木造住宅耐震診断費助成	木造住宅に対する耐震診断費の助成	建築・開発審査課	<p>【実績】 R2年度実績は32件であった。市政日より、リフォームフェア参加など周知活動を行った。</p> <p>【評価】 R1年度に比べ件数が減少したが、来年度以降も制度を周知し、住まいの耐震化を進めていきたい。</p>
65	67	木造住宅耐震改修費助成	木造住宅の耐震改修工事費の助成	建築・開発審査課	<p>【実績】 R2年度実績は3件であった。市政日より、リフォームフェア参加など周知活動を行った。</p> <p>【評価】 R1年度に比べ件数が多少増加したが、来年度以降も制度を周知し、住まいの耐震化を進めていきたい。</p>
66	67	木造住宅耐震改修設計及び工事監理費助成	木造住宅の耐震改修設計及び工事監理費の助成	建築・開発審査課	<p>【実績】 R2年度実績は3件であった。市政日より、リフォームフェア参加など周知活動を行った。</p> <p>【評価】 R1年度に比べ件数が多少増加したが、来年度以降も制度を周知し、住まいの耐震化を進めていきたい。</p>